

こんにちは



宮教組です

2022年7月

30分前に出勤し、 午後6時に仕事を終わると…

こんにちは。わたしたちは、公立小中学校の教職員でつくっている「宮崎県教職員組合」(通称:宮教組)です。

わたしたちは、「子どもたちがのびのびと安心して過ごせる学校」、「教職員が助け合い、励まし合いながら安心して働ける学校」、「だれもが安心してらせる社会」をめざし、さまざまな活動に取り組んでいます。

ここでは、宮教組が2021年に行った「職場実態調査」の結果を数値化したものを紹介します。

わたしたちは、教職員の働き方に関する実態を県当局へ伝え、実態の改善に向けた「大幅な業務量の削減」や「教職員定数増」を訴えました。

校種	1か月の時間外勤務(平日、在校時間外のみ)	1か月の時間外勤務(平日、休憩時間での仕事含む)	1か月の時間外勤務(平日休憩時間での仕事、平日持ち帰り仕事含む)	1か月の時間外勤務(週休日の仕事含むすべて)	1か月の時間外勤務(平日、在校時間外のみ) (45時間超)割合	1か月の時間外勤務(週休日の仕事含むすべて) (80時間超)割合
小学校	32時間10分	43時間34分	57時間07分	64時間36分	20.0%	31.1%
中学校	44時間16分	54時間45分	64時間24分	76時間56分	50.9%	47.4%
平均	34時間16分	45時間31分	58時間23分	66時間45分	25.4%	33.9%

終業時刻を午後4時40分と仮定すると、**午後6時退庁で、平日1日80分の超過勤務**になります。これに、朝、30分前(アンケート最頻値)の超過勤務を加えると、**平日1日110分の超過勤務**となります。これを1カ月(ここでは20日で計算)に換算すると、平日、在校時間外だけで**月に36時間40分の超過勤務**となります。さらに休憩時間、持ち帰り、週休日での仕事を加えると、上表一番右の欄のように、**たちまち過労死ラインである80時間を超えてしまいます。**

これは、持続可能な働き方なのか、**ワーク・ライフ・バランス**(ワークは仕事、ライフは生活です。**命ではありません**)の実現は…?

行政による仕事量のチェックも必要ですが、各学校でも、校務分掌、学年、そして自らの仕事などについて、教職員全体で仕事量をふりかえってみる必要があります。

LINE

公式アカウント

「こんにちは 宮教組です」

めざせ！登録者
1,000人超え！



LINE 公式アカウント
「こんにちは宮教組です」
QRコード

宮教組は、LINE 公式アカウントを開設しています。
※友だち登録＝組合加入ではありません。

開設しています

「LINE 公式アカウント」って？

知りたいから



学校現場のようすを
教えてください。

聞きたいから



みなさんの考えを
聞かせてください。

話したいから



電話でのご相談は、
いつでもOKです。

Tel 0985-77-5577 へ

- ① LINE 公式アカウントの **QR コード**をスマートフォンで読み取り、友だち登録します。
- ② 友だち登録をすると、宮教組が配信する**メッセージ(記事など)**を受信できます。
- ③ なお、友だち登録の際、宮教組から自動的に、「よろしければ、『**学校名、お名前**』を送ってください。**ニックネームでもけっこうです**』というメッセージが届きます。よろしくをお願いします。
- ④ **グループ LINE** と違って、ユーザー(友だち登録をしているみなさん)からの返信・相談等(発信内容)は、ほかのユーザーは見る事ができません。**LINE 公式アカウント管理者との1対1のやりとりになります。**
- ⑤ 例えば、**アンケートの回答**を宮教組へ発信した場合、ほかのユーザーは、その**発信内容を見る事ができない**ようになっています。

最近のメッセージ配信

- 教員採用試験対策講座 追加案内 (受講者受付中)
- 「あの素晴らしい愛をもう一度」から50年
- 2021人事委員会勧告について ~ 月例給は改定なし、ボーナスを引き下げ
- タブレット端末の配布数(PC 室内の PC を除いた数を配布?)情報提供を
- エアコンの設置状況(特別教室は未設置?)情報提供を
- 県立高校推薦入試について、人員や検査内容が公表されました(県 HP へ遷移)

